

市民の声を日々の運営に適正に反映させるため 「市民活動支援センター運営委員会」が発足

10月11日委員6人に委嘱状交付 委員長に佐藤忠夫さんが選出されました

伊達市市民活動支援センターは昨年11月15日公設民営でスタートしましたが、開設1年を前にこのほど当初より構想されていた「市民による市民のための支援センター運営」を的確に推進するための機関「市民活動支援センター運営委員会」が発足しました。これは、市民活動支援センターの運営には運営母体となる民間団体（現在は「伊達市民活動支援協議会」と別の第三者の「市民委員会」が必要だとした、2009年の「設置検討委員会」の提言を踏まえたもので、去る10月11日市民6人に委嘱状が交付され正式スタートしたものです。

6人の委員は任期が2年。いずれも市民活動に携わる皆さまばかり。委嘱状交付の後、委員長に佐藤忠夫さん、副委員長に佐藤真也さんが選出され、早速第1回委員会が開催され、活発な意見交換がなされました。

「運営委員会」に期待される機能は 支援センター運営のお目付け役・ご意見番

伊達市はじめ県下の各自治体には「市民活動支援センター」が設置されており、その多くは「公設民営」です。行政が設置して民間が運営するスタイルですが、その運営に関して第三者による「市民委員会」を設置したのは伊達市が初めてではないでしょうか。

第1回委員会では、委員の皆さまに加え、行政側から所管課の市民協働課、運営側からは伊達市民活動支援協議会の会長と事務局長が出席。支援センターのこれまでの経緯、これからの展望、そして運営委員会の役割について協議を重ねました。

席上「市民活動支援センター」の存在ならびに活動そのものが「市民権」を獲得している状況とはまだいえないこと。行政も運営団体も、その認識を踏まえて、より活発な市民活動支援の事業を展開していく必要があること。そして「運営委員会」は、そうした事業や活動が市民ニーズを踏まえて適正に展開されてい

氏名	選出団体など	地域
佐藤 忠夫	高子沼を楽しむ会	保原
佐藤 真也	元伊達市協働のまちづくり委員会	梁川
齋藤 宏也	教育相談員	伊達
高野 金助	NPO 法人りょうぜん里山がっこう	霊山
五十嵐一晃	NPO 法人ターナー会	保原
佐藤 妙子	やまゆり花舞四季会社	月舘

運営委員に委嘱された6人の皆さん（敬称略）



半澤市民生活部次長より委嘱状を受け取る委員の皆さん

るかを見守る、お目付け役、ご意見番としての機能を果たす必要のあることが確認されました。この「運営委員会」の設置要綱には、事業企画、運営全般に関し協議、検討し市長に提言することと明記されていますから、25年度事業の計画策定を控えた今後も、委員の皆さまによる活発な協議・提言が大いに期待されるところです。

「つなげるきずな」初心者向け無料年賀状作成講習会 12月5日(水)・7日(金)・9日(日)開催 **無料**

○各日、午前の部（9:30～12:30）定員8名・午後の部（13:30～16:30）定員8名 ○先着順

○場所：伊達ふれあいセンター2階会議室兼展示室

○詳細、申し込みは支援センターまで

市民活動支援センター・活動の記録・NO.1:平成24年1月～11月・その1

伊達市市民活動マップ 第1弾完成 全戸に配布して市民活動を「見える化」

伊達市の市民活動の広がりや充実を目指した「伊達市市民活動マップ・第1弾」が8月23日完成、早速、市内全戸に配布されました。

これは市民活動をマップを通して「見える化」し、市民活動の活性化につなぐため「支援センター」が企画編集を行い、今回第1弾として「NPO法人概要版」の発行・配布にこぎつけたものです。

今回のマップでは平成24年7月時点で伊達市内に事務所のある15のNPO法人がどこにあり、どんな活動をしているのか、非営利活動の分野まで一目でわかるようになっていました。

配布後すぐ「マップを見て来ました」と「支援センター」に相談があったり、「近くで活動していた団体がNPOだとマップで初めて知った」の声も寄せられ、見える化の成果が少しずつ現れてきています。



マップは各公共施設にも設置

23年度に引き続き「研修 交流ゼミ」を開催 NPO法人の設立等市民活動を側面支援

「支援センター」では「研修・交流ゼミ」を企画開催することを通して、市民活動を支援しています。

今年度は、23年度に開催した「NPOと活動資金のつくり方:講師・うつくしまNPOネットワーク照井義勝氏」を踏まえ、7月27日に地元の最古参NPO法人「おりおりの会」理事貝津重之氏を講師に迎え「活動を長く続けていくコツ」について話を聞き、意見交換をしました。

2回とも地元NPOの事例をまじえた内容で、活発な質問が飛び交う研修・交流ゼミでした。「支援センター」では今後も、共催を含め多彩なゼミで市民活動を支援していきます。



研修・交流ゼミ、多くの参加者

「環境ワーキンググループ伊達」に続き 「とっこす」のNPO法人設立をサポート

「支援センター」は市民活動に関するあらゆる相談に応じることを、大切な基本機能のひとつとしています。が、昨年度に続き今年度も「NPO法人設立」の相談が多くなっています。

伊達市でNPOを設立するには福島県から設立認証を受ける必要がありますが、それには多くの書類を作成し、さまざまな手続きをする必要があります。

「支援センター」では昨年度「環境ワーキンググループ伊達」(24年2月認証)の設立支援を行ってきましたが、今年度も、伊達市内に子どもたちの屋内遊戯施設の開設をめざす団体「とっこす」のNPO法人設立を支援してきました(すでに申請手続きも済み認証を待つ段階、11月17日現在)。

これらの経験を踏まえ、きめの細かい支援をいたしますので、NPO設立を目指す団体や個人の皆さん、お気軽にご相談ください。



NPO法人について解説

ホームページで市民活動の情報発信も支援 伝えたい情報があればぜひご連絡を

例えば左の写真の「放射線量測定マップ」は「環境ワーキンググループ伊達」の活動をベースにしたもの。伊達市19地点の放射線量の推移がわかります。

「支援センター」のホームページで見られます。右の写真は同じく支援センターの公式ブログ。各種市民活動の様態をレポートしています。「支援センター」ではこうした形で市民活動の情報発信も支援しています。市民活動をしていて、人に伝えたい情報や事業があれば、お気軽にご連絡ください。



放射線量測定マップ



公式ブログでも発信中



わたしたちがサポートします

～NPOへ参加をしたい。～さらに活動を広げたい。
…そんな市民の「したい」を応援します。
お気軽にご相談ください。まずはお電話から…
電話番号: 024-583-2800

○開館: 毎週・火～日曜(月曜休館) 午前9時～午後6時

お気軽に伊達ふれあいセンター3階まで

